

江戸はこうして造られた

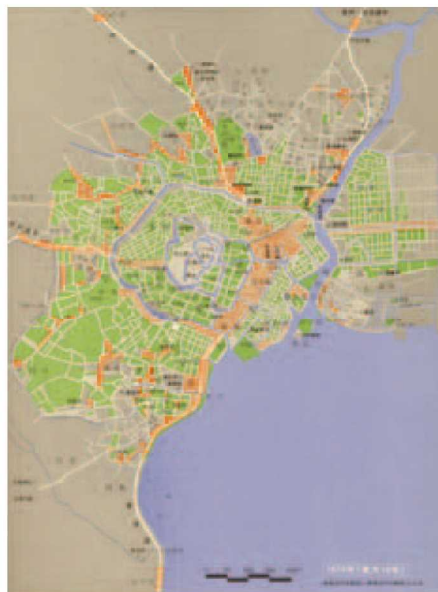
江戸整備の経緯



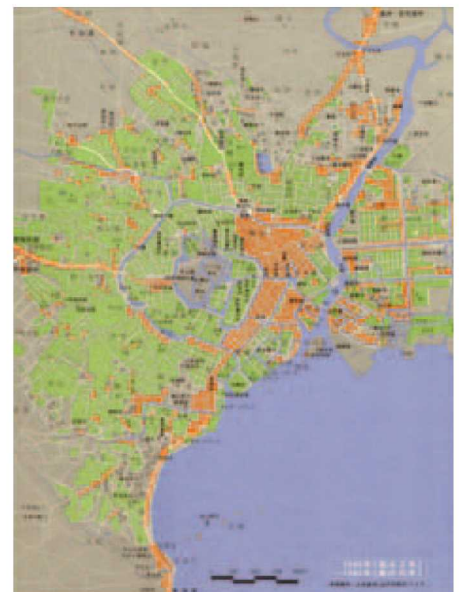
年号	西暦	江戸築城に関する事項	城下形成に関する事項
天正18	1590	家康江戸入り。道三掘工事着工	新川・小名木川の開削に伴い利根川江戸川下流デルタの海岸線を固定し内陸の干拓に着手 小石川未流を埋立て、水道（後の神田上水）を引く
文禄3	1594		千住大橋架橋
慶長8	1603	家康、将軍に就任	日比谷入江の埋立の着手と外濠の開削。江戸市街地の造成 日本橋架橋と通り町筋の開発
9	1604	石材運送船の調達	
11	1606	本丸・二の丸・三の丸の石垣、天主台の石垣、虎ノ門石垣築造、本丸御殿造営	
12	1607	江戸城本丸工事。 天主台完成、 ^堀 鑓門築造、外濠（神田、一橋辺～溜池）普請	
16	1611	江戸城西丸工事。 西の丸の堀石垣（貝塚堀、半蔵堀など）、竜ノ口堀	
17	1612		江戸町割の命。舟入堀の建設
19	1614	第2次天下普請着工。江戸城本丸・西丸・西丸下石垣工事	
元和4	1618	西の丸の南堀（関東）、紅葉山東照社造営	
6	1620	第三次天下普請で江戸城本丸・北丸工事。内桜田～清水門までの平石垣、外桜田・和田倉・竹橋・清水・飯田町口(田安門)・麹町口(半蔵門)等の枡形工事	菱垣廻船創設・神田川お茶の水堀割（神田川放水路）の開発とこれに伴う八丁堀沖合の開発
8	1622	本丸御殿改築、天守台石垣普請	
寛永元	1624	西の丸御殿改築	
4	1627		
5	1628	第四次天下普請、江戸城本丸・西丸および外郭大工事（寛永7年まで続く）	
6	1629	内郭の石垣・枡形工事	
12	1635	江戸城二の丸拡張工事	
13	1636	第五次天下普請、江戸城外郭工事（石垣・堀） 外郭の堀、石垣・枡形、二の丸御殿造営、西の丸御殿再築	四谷見附築造
14	1637	本丸御殿造営・天守改築、二の丸東照社造営	
17	1640	本丸御殿再築	
20	1643	二の丸御殿改築、二・三の丸石垣	
正保年間	1644-48		樽廻船創設
慶安3	1650	西の丸御殿改築	
承応3	1654		玉川上水開発
明暦3	1657		振袖火事とこれに伴う江戸市中の都市改造
万治2	1659		両国橋架橋と両国の市街化が加速
寛文元	1661		本所に武家屋敷造成
寛文年間	1661-73		河村瑞賢 東廻り航路開拓
元禄6	1693		新大橋架橋と深川の市街化が加速
元禄11	1698		永代橋架橋・深川洲崎海岸の波除土手建設とこれに伴う深川彌師町の埋立
享保3	1718		江戸市中の町人口50万人を超える。武家・寺社の推計人口50万人と合わせ、100万人を擁する世界最大級の都市となる



寛永9年(1632)の江戸



寛文10年(1670)の江戸



幕末期の江戸

『江戸の町下』内藤昌著 草思社 1982から転載